

# ビバ・テイモール レステ・ビバ!

北原 巖男

東京2020オリンピック・パラリンピックが目前に迫りました。新型コロナウイルスの早期終息を願って止みません。

選手の皆さんは、決戦の日  
にコンディションをピークに  
持つて行くべく、一層厳しい  
トレーニングに邁進されてい  
ることでしょう。

そうした中、「やっと当たつ  
た入場券だ。絶対行く。直接  
観戦は迫力が全然違う」、「暑  
さと人出を考えたならテレビで  
応援するのが一番いい」など、  
それぞれもつともな言い分が  
聞こえてきます。どちらにし  
ても、応援の興奮や歓声が、  
伊那市内のあちこちで湧き上  
がる熱い夏になることは間違  
いありません。

特に伊那市は、アジアで一  
番新しい小さな東ティモールの  
ホストタウンです。出場選  
手は、少数精鋭。これまでに

マラソン選手や2018年1  
0月インドネシアで開催され  
たアジアパラ大会のT37ク  
ラスの400メートルと15  
00メートルで金メダルを獲  
得している選手が来伊してい  
ます。

ちなみに現地の言葉で「イ  
ナ」は「母」の意味。東ティ  
モールの選手にとって、伊那  
の皆さんは日本の「カアチャ  
ン」なのです。厳しくも優し  
い応援をお願いいたします。

競技の実況中継等を行うN  
HKでは、昨年から「世界を  
応援しよう！」プロジェクト  
に取り組んでいます。これは、  
オリンピックに参加する10  
4の国と地域について、その  
国や地域の選手が出場する競  
技会場の大型スクリーンなど  
に、その国出身の皆さんによ  
る応援メッセージを映し、会  
場の観客の皆さんと一体にな  
って選手を応援しようとい  
うものです。当該ビデオは、各  
ホストタウンでも映すと聴い  
ています。

東ティモールの応援ビデオ  
は、民族衣装（タイス）姿の

3人の女子留学生と3人の男  
子留学生が、一緒に賑やかで  
元気な応援メッセージを送っ  
ています。

是非ご覧頂き、一緒に応援  
してください。

<http://sports.nhk.or.jp/dream/cheer/>

「ビバ・テイモールレス  
テ・ビバ!」

(「勝て・東ティモール・  
絶対に勝て!」)

(一般社団法人 日本東ティモ  
ール協会会長)

応援メッセージ撮影直前

